

「本庄市地域公共交通計画」(案) に対する意見と市の考え方

1. 意見等の募集期間 令和5年1月19日(木)～令和5年2月17日(金)

2. 意見等の受付人数 1人 3件(提出方法の内訳:持参1人)

3. 提出された意見と市の考え方

(1) 計画全般 に関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
1	-	<p>【全般】</p> <p>既存の公共交通ネットワークは維持していくと思えるが、新規路線は考えられないか。</p> <p>「本庄市文化財保存活用地域計画(案)」によると、本庄早稲田の杜ミュージアムをメインガイド施設として、サテライト施設を本庄地域(旧本庄商業銀行煉瓦倉庫と旧本庄警察署)と児玉地域(競進社模範蚕室と塙保己一記念館)を予定し、周遊性を高めるとある。</p> <p>高崎線「本庄駅」から上越・北陸新幹線「本庄早稲田駅」を経由し、八高線「児玉駅」を結ぶバス路線がないのを不思議に思っていた。これが存在すれば、公共交通機関で移動できるので、文化財関連の周遊も利便性は向上すると思う。</p>	<p>本計画では、持続可能な公共交通体系の実現に向け、各種利用促進策を実施することとしております。観光の移動手段としてデマンドバスを活用することなど、周遊性を高める施策について、今後、検討を進める上での貴重なご意見として承ります。</p>
1	-	<前ページからの続き>	

	<p>さらに、路線バスで今井工業団地を経由する児玉行きが設定できないかと思う。神泉総合支所行きは、沖電気経由が設定されているが、複数会社がある工業団地内を通る路線があっても良いのではないか。</p>	
--	---	--

(2) 第4章 各種意識調査の結果 に関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
2	43 74	<p>【路線バスの満足度と不満理由】</p> <p>路線バスの不満理由のうち、2番目に多い「鉄道との乗り継ぎが悪いから」について、鉄道の本庄駅到着時間と路線バスの発車時間を確認したところ、同じが13本、1分差が17本、2分差が22本あった。さらに、路線バス発車後に本庄駅に到着する鉄道が9本あった(2分以内)。</p> <p>また、「神泉総合支所」行きと「児玉折返し場」行きが同時刻に来て驚いた。休日はどうかと思ったら、3本あった。「神泉総合支所」行きは、「前原一丁目」、「前原二丁目」では「宮本町車庫」行きと重複するので、同時刻の便を確認したら休日に2本あった。</p> <p>本庄駅南口は、「まちなか」ではないから、そのような現象が起きても構わないと思っているのか。</p>	<p>本計画では、ニーズに合わせた公共交通サービスの提供を行うため、路線バス時刻表の定期的な見直しについて、検討・協議の上、必要と判断したものを実施することとしております。</p> <p>「まちなか」である本庄駅を起点とする路線バスの有効活用について、今後、具体的な検討を進める上での貴重なご意見として承ります。</p>

(3) 第7章 目標達成のための施策・事業とスケジュール及び第8章 数値目標の達成状況の評価 に関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
3	109 ・ 123	<p>第7章「路線バスの時刻表の定期的な見直し」では、「利便性を向上させるため、可能な限り鉄道との接続に配慮した時刻表への見直しを行います」とある。</p> <p>また、第8章「達成状況の評価・評価スケジュール」では、「本庄市交通政策協議会でPDCAサイクルにより点検・評価します。評価指標が達成できそうにない場合は、要因を分析し、実施すべき事業の見直しを行います」や「令和9年度に最終評価を行うこととします」とある。</p> <p>この「見直し」や「最終評価」を我々に知らせてくれるのか。</p>	<p>本計画の見直しや最終評価の結果につきましては、広報やホームページ等でお知らせいたします。</p>